

第126回「NO WAR! 八王子アクション」アピール決議（案）

- ◇ アメリカ・トランプ政権によるベネズエラへの軍事攻撃と大統領夫妻の拘束・連行は、いかなる理由をつけようと国際法と国連憲章に反するものです。しかも、トランプ大統領は、コロンビアやメキシコ、グリーンランドへの軍事攻撃や領有まで口にしています。それに対し日本の高市政権は、アメリカの無法をまったく批判しません。これではどの国にも「力による現状変更はダメ」と主張できなくなります。

私たちは、国連憲章、国際法をふみにじるトランプ政権を強く非難するとともに、日本政府がアメリカに国際法を守るよう主張することを求めます。

- ◇ 高市早苗首相の「台湾有事は日本の存立危機事態」発言は、日中の緊張を強め、関係の急速な悪化をもたらしています。

私たちは、日中共同声明にも日本国憲法にも反する高市首相発言の撤回と、台湾問題の平和的民主的解決を求めます。際限のない大軍拡と増税、辺野古新基地建設の中止、米軍の性犯罪防止根絶、日米地位協定の見直しを求めます。

- ◇ 私たちは、「思想・信条の自由」「信教の自由」「表現の自由」などを踏みにじる「スパイ防止法案」に反対します。

- ◇ 私たちは、日本政府がパレスチナを国家承認し、ガザ地区における真の和平の実現と大規模な人道支援の再開へ国際社会と連携して力を尽くすことを求めます。

- ◇ 私たちは、唯一の戦争被爆国の政府としてすみやかに核兵器禁止条約に署名、批准することを求めます。

- ◇ 私たちは、激しい物価高騰から市民の暮らしを守るために、緊急の消費税減税を求めます。

- ◇ 私たちは、自民党裏金事件の全容解明、企業・団体献金の禁止を求めます。政治とカネの問題のすり替えで提案された、多様な民意を切り捨てる衆院定数削減に反対します。

- ◇ 私たちは、全ての原発廃炉、石炭火力からの撤退、放射能汚染土の全国での再利用の中止を求めます。新潟県知事が柏崎刈羽原発の再稼動を容認したこと、泊原発の再稼動に北海道知事が同意表明したことに厳しく抗議します。

- ◇ 私たちは、ジェンダー平等社会へ、選択的夫婦別姓制度の早期実現を求めます。

日本国憲法を守り、歴史逆行の危険に立ち向かう大きな民主的共同を広げ、くらし・平和・人権・民主主義を大事にする、新しい政治をつくりましょう。

2026年1月18日

第126回「NO WAR! 八王子アクション」参加者一同

行動予定

●戦争反対! 憲法守れ! 核も原発もいらない!

1・19 国会議員会館前行動

1月19日(月) 18時30分～ 衆議院第2議員会館前を中心に

共催 戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会
9条改憲 NO!全国市民アクション

●スパイ防止法反対! 高市発言撤回! 税金は暮らしに使い!

1・23 通常国会開会日行動

1月23日(金) 12時～ 衆議院第2議員会館前を中心に

共催 戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会
9条改憲 NO!全国市民アクション 共謀罪 NO!実行委員会

●第127回 NO WAR!八王子アクション

2月15日(日) JR八王子駅 北口

13時30分～ オープニングコンサート

14時～15時 集会

主催 戦争をさせない八王子市民集会実行委員会

●新フェイスブック

<https://www.facebook.com/nowar802>

新ホームページ

<https://hachiojiaction.com/>